

第39回 安全工学セミナー（化学品を扱うプロセスの災害防止）開催案内

—安全工学会が提供する歴史ある安全教育の講座。安全担当者、プラント管理者等にお勧めします—

毎年開催しております安全工学セミナーを下記要項にて実施いたします。各分野の第一人者による安全工学の基本から応用まで一貫して行われる講義で、大変好評をいただいております。今年度もより一層、内容を充実させております。ぜひ、奮ってご参加下さるようお願いいたします。

- 主 催 特定非営利活動法人 安全工学会
- 協 賛 化学工学会,化学工学会安全部会,火薬学会,近畿化学協会,次世代センサ協議会,静電気学会,石油化学工業協会,石油連盟,総合安全工学研究所,電気化学会,電気学会,土木学会,日本化学会,日本化学工業協会,日本火災学会,日本機械学会,日本金属学会,日本建築学会,日本高圧力学会,日本高圧力技術協会,日本材料学会,日本信頼性学会,日本人間工学会,日本燃焼学会,日本非破壊検査協会,日本芳香族工業会,腐食防食学会他（依頼中）
- 日 時
- | | | |
|-------------|-----------------------|------------|
| □物質危険性講座 | 2017年 9月6日(水)、7日(木) | ● 化学会館601B |
| □危険現象講座 | 2017年10月18日(水)、19日(木) | ● 化学会館501B |
| □プラント安全講座 | 2017年11月15日(水)、16日(木) | ● 機械振興会館 |
| □安全マネジメント講座 | 2018年 1月15日(月)、16日(火) | ● 化学会館 予定 |
- 会 場
- ・化学会館 東京都千代田区駿河台1-5 (JR御茶ノ水駅徒歩3分、地下鉄丸の内線御茶ノ水駅徒歩5分)
 - ・機械振興会館 東京都港区芝公園3-5-8 (東京メトロ日比谷線神谷町駅 徒歩8分、都営地下鉄三田線御成門駅 徒歩8分)
- 募集人員 各講座 30名
- 参加費
- | | | | |
|-----------|-----|--------|-----------------|
| ◇安全工学会会員 | 全講座 | 受講 | 146,000 円＋消費税 |
| 及び 協賛団体会員 | 各講座 | 単独受講単価 | 48,500 円＋消費税／講座 |
| ◇会員以外の方 | 全講座 | 受講 | 194,000 円＋消費税 |
| | 各講座 | 単独受講単価 | 68,000 円＋消費税／講座 |
- セミナー構成
- | | |
|-------------|---|
| □物質危険性講座 | 発火・爆発危険性を有する物質の性質や取り扱い及び事故事例に関する基礎講座です。
◆安全管理の実務担当者には、必須講座です。
◆運転・保全などの現場担当者が、基礎技術・知識を平易に得る講座です。 |
| □危険現象講座 | 火災・爆発現象, 反応特性を理解することによりその潜在危険を把握し、事故事例及び火災・爆発による災害防止の知識を取得する基本講座です。
◆安全管理の実務担当者には、必須講座です。
◆運転・保全などの実務担当者が、基礎知識を習得する機会となります。
なお、物質危険性講座も併せて受講されるのが望ましいです。 |
| □プラント安全講座 | プラントを安全に維持するため、安全設計、安全性解析、HAZOP、リスクの考え方などを平易に解説する講座です。
◆設計・生産管理・運転の実務担当者がプロセス安全の基礎知識を習得する機会となります。
◆安全管理の実務担当者にも推奨される講座です。 |
| □安全マネジメント講座 | 日々の安全管理・安全活動・教育や事故事例の活用などのわかりやすく解説する講座です。
◆製造現場において部下を持つ管理職の方々には、必須講座です。
◆若手の教育・指導を担当するの方々にも、知識を習得する機会となります。 |
- テキスト 参加者にはそれぞれの講座のテキストをお渡しいたしますが、テキストのみの販売はいたしません。
- 修了証書 各講座の修了者には修了証書をお渡しいたします。また、全講座修了された方には最終講座において全講座修了の修了証書をお渡しいたします。
- 申込方法 各講座10日前までに、お申し込みください。 当会ホームページオンライン、もしくは氏名(ふりがな)・勤務先・所属部署・所在地・TEL・FAX・E-mailアドレス・会員種別(会員・非会員)・講座種別(全講座、物質危険性、危険現象、プラント安全、安全マネジメント)をご記入の上、メール、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
申込締切後順次、参加券、会場案内図、請求書、振替用紙等をお送りいたします。

申込及び問合せ先:

安全工学会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 アロマビル6F

TEL:03-6206-2840 URL:<http://www.jsse.or.jp>

FAX:03-6206-2848 E-mail:jsse-2004@nifty.com

第39回安全工学セミナー ❖ プログラム ❖

講師及び講演順序は都合により変更になる場合があります。

	開催日	時間	演題	講師
物質危険性講座	2017年	9:30~11:30	危険性物質の概要	新井 充 (東京大学)
	9月6日(水) 化学会館601B	12:30~14:30	ガスの燃焼爆発危険性 (燃焼爆発危険性を持った可燃性ガスや支燃性ガスについて)	椎名 拓海 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
		14:45~16:45	爆発性物質 (火薬・自己反応性物質の危険性)	松永 猛裕 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
	9月7日(木) 化学会館601B	9:30~11:30	引火危険性物質	岩田 雄策 (消防研究センター)
		12:30~14:30	粉じん爆発危険物質	八島 正明 (労働安全衛生総合研究所)
		14:45~16:45	有害物質	大谷 勝己 (労働安全衛生総合研究所)
危険現象講座	10月18日(水) 化学会館501B	9:30~12:30	ガス・蒸気系爆発の現象解析 (ガス爆発現象の理解と防止対策)	土橋 律 (東京大学)
		13:30~16:30	反応危険性 (化学反応に起因される災害とその防止) (各講座演習を含む)	若倉 正英 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所)
	10月19日(木) 化学会館501B	9:30~12:30	凝縮相爆発の現象解析 (爆発現象を理解する)	三宅 淳巳 (横浜国立大学)
		13:30~16:30	静電気危険性 (静電気災害の発生機構と対策) (各講座演習を含む)	山隈 瑞樹 (労働安全衛生総合研究所)
プラント安全講座	11月15日(水) 機械振興会館	9:30~11:30	プラント安全設計 (化学プロセスの安全設計の考え方と事例)	島田 行恭 (労働安全衛生総合研究所)
		12:30~14:30	プロセス安全性解析手法 (FMEA,FTA,HAZOP,What-Ifなどの違い)	上田 邦治 (千代田化工建設(株))
		14:45~16:45	HAZOPの基本 (連続プロセスHAZOPと非定常HAZOP)	高木 伸夫 (有システム安全研究所)
	11月16日(木) 機械振興会館	9:30~11:30	LOPAとSILスタディ	角田 浩 (東洋エンジニアリング(株))
		12:30~14:30	化学プラントの定量的リスクアセスメント(QRA) (定量的リスクアセスメントの基礎を学ぶ)	菊池 武史 (株)住化分析センター)
		14:45~16:45	化学プラントにおけるリスクベースメンテナンス	柴崎 敏和 (千代田化工建設(株))
安全マネジメント講座	2018年	9:30~11:30	現場安全と経営安全をつなぐマネジメント技術	野口 和彦 (横浜国立大学)
	1月15日(月) 化学会館予定	12:30~14:30	化学プラントの安全管理と教育訓練	半田 安 (元三井化学(株))
		14:45~16:45	安全文化とヒューマンファクター	東瀬 朗 (新潟大学)
	1月16日(火) 化学会館予定	9:30~11:30	岐路にきた日本の安全管理	中村 昌允 (東京工業大学)
		12:30~14:30	安全マネジメントの体系と要点	向殿 政男 (明治大学名誉教授)
		14:45~16:45	パネルディスカッション	野口 和彦 (横浜国立大学)

・化学会館 東京都千代田区駿河台 1-5 (JR 御茶ノ水駅、地下鉄丸の内線御茶ノ水駅徒歩 3~5 分)

・機械振興会館 東京都港区芝公園 3-5-8 (東京メトロ日比谷線神谷町駅、都営地下鉄三田線 御成門駅 徒歩 8 分)